



6/25 食べることは命のみなもと ～荒尾 de 食育祭～

▶食の大切さについての講演を参加者は熱心に聞いていました



荒尾よか菜プロジェクトは、文化センターで荒尾 de 食育祭を開催しました。

安心安全な食について考えてもらおうと、「大地といのちの会」理事長の吉田俊道さんの講演会が行われたほか、エコパートナーあらい市民会議によるダンボールコンポストの紹介がありました。また、アートフォーラムでは、無農薬栽培・有機農法・無添加をアピールする野菜や米、ハム、ジュースなどのマルシェも行われ、多くの人でにぎわいました。

6/25 梅雨を彩る早乙女たち ～野原八幡宮 御田植祭～

▶雨の中、菅笠とかすりの着物を身にまとった11人の早乙女たちと、八幡小学校5年生9人が田植えをしました。「今日は八幡さんの田植えでござる～」と田植え唄が響く中、早乙女たちの丁寧な田植え姿に多くの人が見入っていました。早乙女として参加した人は、「神田に田植えをするということで緊張しましたが、伝統ある行事に触れることができよかったです」と笑顔を見せていました。



野原八幡宮の境内にある神田で、御田植祭が行われました。小雨の降る中、菅笠とかすりの着物を身にまとった11人の早乙女たちと、八幡小学校5年生9人が田植えをしました。「今日は八幡さんの田植えでござる～」と田植え唄が響く中、早乙女たちの丁寧な田植え姿に多くの人が見入っていました。早乙女として参加した人は、「神田に田植えをするということで緊張しましたが、伝統ある行事に触れることができよかったです」と笑顔を見せていました。

7/1 荒尾いいとこ 一度は おいで ～荒尾駅でA列車をお見送り～

▶歌と踊りを交えたにぎやかなもてなしに、拍手を送る参加者



JR 荒尾駅で、「A列車で行こう有明海周遊『世界文化遺産』の旅」ツアーの参加者をお見送りしました。同ツアーは、万田坑や三角西港など世界文化遺産を、特急「A列車で行こう」やバス、船を使って巡るツアーです。市のマスコットキャラクター：マジャッキーや市民も駆けつけ、荒尾市盛り上げ隊炭坑ガールズの元気のよい歌と踊りでツアー参加者をもてなしました。参加者は、「世界遺産を見られて感動しました。炭坑ガールズもかわいいですね」と話していました。

7/2 生きものから干潟の大切さを学ぶ ～荒尾干潟の生きもの観察会～

▶生きものを見つけて歓声をあげる子どもたち



荒尾干潟保全・賢明利活用協議会は、荒尾干潟の日のイベントとして、荒尾干潟で生きもの観察会を行いました。

小学生から大人まで、約100人が参加。干潟に入り、たくさんの生きものを採取した後、種類分けをしました。子どもたちはいろんな生きものに興味津々でした。

参加者は、「さまざまな種類の生きものがあることや、豊かな干潟であることがよくわかりました」と感心した様子でした。

7/9 看板設置でみんなに愛される公園へ ～あじさい公園に看板を設置～

▶あじさい公園に来る際はぜひ看板をご覧ください



荒尾ライオンズクラブ、花いっぱい推進協議会、地域住民などで管理しているあじさい公園にシンボル看板を設置しました。

平成24年度から市民と行政の協働によりあじさい公園づくりに取り組んでいて、毎年挿し木をしながら少しずつ増やしており、現在1,800㎡の市有地に約200株のアジサイを植栽しています。

看板には公園整備の経緯や花の見ごろの時期を紹介しています。参加者は「多くの人に愛される公園にしたい」と話していました。

7/22 身近な川にすむ生きものに触れる ～生物教室～

▶川に入り、石の裏にいる生きものを網でつかまえる子どもたち



岩本橋近くの関川で開催された生物教室に、荒尾市、南関町、大牟田市の子ども36人が参加しました。子どもたちは、川底にいるカワゲラやタニガワカゲロウなどの水生生物を自分たちで捕まえ、分類を行いました。また、川の水の色や臭いの確認、試薬を使った水質検査などにより川の水の環境評価を行いました。参加した子どもは、「川の虫がいる場所を知ることができ、たくさんいるのに驚きました。川をきれいにしようと思いました」と話していました。

それいけ! 我らスポーツ少年団

このコーナーでは、市内で活動中のスポーツ少年団を紹介します。



No.8 少林寺拳法荒尾小岱

きゃっかしょうこ
脚下照顧の精神で自己を省みる大人へ

年長～高校生・9人で週に2回、練習しています。ことしで創設10年目を迎えました。

みんなで楽しく元気よく練習することを心がけています。自主性を尊重し、茶帯以上の子には前に出て全体練習の先導をしてもらいます。最後には道場の雑巾がけをして、礼儀を大切にすることを育成しています。泉翔太君(四中3年)は「11月には大牟田で武道大会があるので、上位入賞を目指して頑張りたい。二段に早く昇進するのが今の目標です」と真剣な表情を見せました。

闘黒石(代表) ☎090-4993-9813